

学習課題(小学校1年生)

【おんがく】 パソコンなどで、みたりきいたりできるひとは、とりくんでみましょう。

＜学習内容＞



◆けんばんハーモニカで『どれみふぁその まねっこ』
（きょうかしよ 41 ページ）をふきましょう。

※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou1.html

(1) せんせいのうたう **ど** から **そ** の **どれみ** をまねて、うたいましょう。

※おんせいに あわせて うたってみよう。

(2) せんせいのうたう **ど** から **そ** の **どれみ** を まねて、けんばんハーモニカで ふきましょう。

※おんせいに あわせて ふいてみよう。

◆『やまびこ ごっこ』（きょうかしよ 44～45 ページ）を よびかけあつて うたいましょう。

(1) 『やまびこ ごっこ』を うたえるようになるまで、くりかえし ききましょう。

※QRコードから うたをきくことができます。

(2) のこえを きいて、やまびこのように まねて のところを うたってみましょう。

(3) どうがの せんせいの うたいかたをよくみて、こえやかおや からのうごきも まねして うたってみましょう。

※どうがに あわせて うたってみよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・子どもたちにとって、1、2、3の指と比べて4と5の指は動かしにくいです。その指だけ動かす感覚はすぐに身に付くものではないので、繰り返し練習することが大切です。『どれみふぁその まねっこ』の先生役を、保護者の方が音を変えて取り組むなど、楽しみながら指の動きに慣れることができるよう関わってみてください。
- ・『やまびこ ごっこ』ができるようになったら、「こんにちは」や「いただきます」などの日常的に使っている短い言葉でまねっこ遊びをすると、楽しみながら新たな強弱やリズムの発想が生まれてきます。時間があるときに、発展として挑戦してみてください。